

令和6年度 第2回学校説明会 次第

- 1 学校長挨拶
- 2 教育課程説明について（学習支援G）
- 3 進路状況説明について（進路支援G）
- 4 入学者選抜説明について（副校長）
- 5 学校紹介DVD（生徒会作成）
- 6 学校概要・学校生活紹介（生徒会生徒）

1 学校長挨拶

川和高校のグランドデザイン(基本構想図)

スクール・ミッション

R06. 4. 1～

- 生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成
- 多様な分野でリーダーシップを発揮し、堅実に社会に貢献できる人材の育成をめざし、健やかな体、たくましい精神力及び思いやりを育む教育活動を展開
- 自ら課題を発見し、他者と協働して解決する問題発見・解決能力や論理的思考力、答えのない問題に対応するための教科の見方・考え方を活用する総合的な思考力・判断力・表現力等を育成

誠実

勤勉

質朴

高い次元の

文武両道

進路指導・支援

【進路実現】

- ・第一志望進学に向けた多様な進路指導
- ・一人ひとりのキャリア発達支援

部活動、生徒指導・支援

【高い次元の文武両道】

- ・リーダーとしての思いやりとたくましさの涵養
- ・協働して課題解決する力の育成
- ・生徒支援体制の充実

教育課程、学習指導

【学力向上進学重点】

- ・難関大進学に対応できる教育課程
- ・主体的・対話的で深い学びの実現
- ・グローバル教育、探究活動等の充実

学校管理、学校運営

【信頼】

- ・持続可能な学校運営体制
- ・安全・安心な学校づくり

地域等との協働

【協働・連携】

- ・地域との協働・連携
- ・社会に開かれた教育課程の実現
- ・保護者等との協働・連携

グラデュエーション・ポリシー

- 多様な人々と協働しながら持続可能な社会を創造する力の育成
- 多様な分野でリーダーシップを発揮し、堅実に社会貢献できる能力の育成
- グローバルな視点で物事を捉え、教科横断的に思考し主体的に探究する態度の育成

カリキュラム・ポリシー

- 柔軟で効果的な教育課程の編成
- グローバル教育・探究的な学習活動の充実
- 高度な課題解決力を育む授業の研究
- 生徒主体の活動の充実
- 第一志望進学実現のための進路指導の充実
- 時代の変化に柔軟に対応できる力の育成

スクール・ポリシー

アドミッション・ポリシー

- 基礎的・基本的な知識・技能を活用し、それらに関連付け教科横断的に活用して問題を解決する思考力・判断力・表現力や創造力等
- 他者と協働して創造的に課題解決しようとする意欲
- 「高い次元の文武両道」を実現する意欲

県立高校改革実施計画

かながわ教育ビジョン

学校運営の重点課題

神奈川県立川和高等学校(全日制課程普通科)における

スクール・ポリシー(令和6年度改訂)

1 グラデュエーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)

～本校では卒業までにこのような力を身に付けます～

- 自分のよさや可能性を認識するとともに、他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら、さまざまな社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会を創造する力を育成します。
- 健やかな身体、たくましい精神力と思いやりを持ち、多様な分野でリーダーシップを発揮し、堅実に社会貢献できる能力を育成します。
- 各教科の見方・考え方を身に付け、グローバルな視点で物事を捉え、教科横断的に思考し主体的に探究する態度を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)

～本校ではこのような学びを行います～

- 生徒の資質・能力をさらに伸ばし、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えることができるよう、1学年、2学年では共通教科の必修科目を大柱に、また、3学年では選択教科・科目を充実させた柔軟で効果的な教育課程としています。
- 英語4技能のバランスのよい育成をめざした授業展開や検定試験の計画的な実施、グローバル教育の充実等により、英語コミュニケーション能力や国際感覚を身に付けます。
- 総合的な探究の時間等における探究活動の充実や、教科横断的な学習を通して、高いレベルの思考力・判断力・表現力や創造力等の育成を図ります。
- 学校全体で組織的な授業改善に取り組み、主体的・対話的な学びを支援し、高度な課題解決力を育み、深い学びを実現する授業の研究開発と実践に取り組みます。
- 特別活動や課外活動など生徒主体の活動を充実させ、学校の教育活動全体を通じて、豊かな人間性や社会性を育みます。
- 難関大学への現役進学など、生徒一人ひとりの第一志望への進学を実現させるため、進路指導や個別面談の充実、模擬試験等の外部機関による情報活用を図ります。
- 社会に開かれた教育課程の実現に向け、地域社会等と協働・連携のもと、社会や世界を幅広く見つめ、時代の変化に柔軟に対応できる力を育てます。

3 アドミッション・ポリシー(入学者の受入れに関する方針)

～本校ではこのような生徒を受け入れ、支援します～

- 中学校までに身に付けた基礎的・基本的な知識・技能をもとに、それらに関連付け教科横断的に活用して問題を解決する思考力・判断力・表現力や創造力等をもつ生徒
- 正解のない問題に対応するために自ら課題を発見し、論理的に考え、他者と協働して創造的に解決しようとする意欲をもつ生徒
- 教科学習と教科等以外の活動(部活動、学校行事等)との両立に主体的に取り組み、「高い次元の文武両道」を実現する意欲を持つ生徒

川和高校のグランドデザイン(基本構想図)

スクール・ミッション

R06. 4. 1～

- 生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成
- 多様な分野でリーダーシップを発揮し、堅実に社会に貢献できる人材の育成をめざし、健やかな体、たくましい精神力及び思いやりを育む教育活動を展開
- 自ら課題を発見し、他者と協働して解決する問題発見・解決能力や論理的思考力、答えのない問題に対応するための教科の見方・考え方を活用する総合的な思考力・判断力・表現力等を育成

誠実

勤勉

質朴

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～本校では卒業までにこのような力を身に付けます～

- 自分のよさや可能性を認識するとともに、他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら、さまざまな社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会を創造する力を育成します。
- 健やかな身体、たくましい精神力と思いやりを持ち、多様な分野でリーダーシップを発揮し、堅実に社会貢献できる能力を育成します。
- 各教科の見方・考え方を身に付け、グローバルな視点で物事を捉え、教科横断的に思考し主体的に探究する態度を育成します。

高い次元の

文武両道

進路指導・支援

【進路実現】

- ・ 第一志望進学に向けた多様な進路指導
- ・ 一人ひとりのキャリア発達支援

部活動、生徒指導・支援

【高い次元の文武両道】

- ・ リーダーとしての思いやりとたくましさの涵養
- ・ 協働して課題解決する力の育成
- ・ 生徒支援体制の充実

教育課程、学習指導

【学力向上進学重点】

- ・ 難関大進学に対応できる教育課程
- ・ 主体的・対話的で深い学びの実現
- ・ グローバル教育、探究活動等の充実

学校管理、学校運営

【信頼】

- ・ 持続可能な学校運営体制
- ・ 安全・安心な学校づくり

地域等との協働

【協働・連携】

- ・ 地域との協働・連携
- ・ 社会に開かれた教育課程の実現
- ・ 保護者等との協働・連携

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

～本校ではこのような生徒を受け入れ、支援します～

- 中学校までに身に付けた基礎的・基本的な知識・技能をもとに、それらを関連付け教科横断的に活用して問題を解決する思考力・判断力・表現力や創造力等をもつ生徒
- 正解のない問題に対応するために自ら課題を発見し、論理的に考え、他者と協働して創造的に解決しようとする意欲をもつ生徒
- 教科学習と教科等以外の活動（部活動、学校行事等）との両立に主体的に取り組み、「高い次元の文武両道」を実現する意欲を持つ生徒

2 教育課程について

川和高等学校 教育課程

特 徴

- ▶ 学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養を目指す
- ▶ 生徒一人ひとりの進路目標の実現に応える
 - 2年生からの類型の導入
 - 学習の連続性を重視
 - 学習の多様性を保障

学習の連続性を重視

文系の地理歴史

1年生

「地理総合」 全員履修



2年生

「歴史総合」 全員履修



3年生

「地理探究」・「日本史探究」・「世界史探究」
から選択

学習の連続性を重視

理系の理科

1年生

「物理基礎」・「化学基礎」・「生物基礎」

を全員履修



2年生

「物理」・「化学」 または 「化学」・「生物」

を選択



3年生

「物理」・「化学」・「生物」

から1～2科目を選択

多様な選択科目

- ▶ 文学国語
- ▶ 国語表現
- ▶ 古典探究
- ▶ 数学Ⅲ
- ▶ 数学C
- ▶ 数学総合 α
- ▶ 数学総合 β
- ▶ 演奏研究
- ▶ 探究美術
- ▶ 探究書道
- ▶ 地理探究
- ▶ 日本史探究
- ▶ 世界史探究
- ▶ 物理
- ▶ 化学
- ▶ 倫理
- ▶ 生物
- ▶ 英語コミュニケーションⅡ
- ▶ 論理・表現Ⅱ
- ▶ フードデザイン
- ▶ 政治・経済

学習指導について

- ▶ 夏期・冬期講習の実施
- ▶ 補習・個別指導の対応
- ▶ 必修科目を1・2年生で履修
- ▶ 理系の国語、文系の数学もしっかり対応

英語力の強化と英検等への対応

読む, 聞く, 話す, 書く

英語 **4技能** を評価する **資格・検定試験** への
対応

1年生 **GTEC** を校内で実施



2年生 **GTEC** を校内で実施



3年生 **英検**、**TEAP**、**GTEC** 等
を各自で受験

3 進路指導について

内容

1. 令和6年3月卒業生の進路状況
2. 川和高校の進路指導
3. 生徒の声
4. 川和高校に入学を志望するみなさんへ

1-1

令和6年3月卒業生の進学先

59期	大 学			短大 専修学校	海外 進学	進学 準備	合計
	国立	公立	私立				
男子	45	3	62	0	0	23	133
女子	40	13	107	0	1	16	177
合計	85	16	169	0	1	39	310

合計 101名(32%)



昨年比8%UP

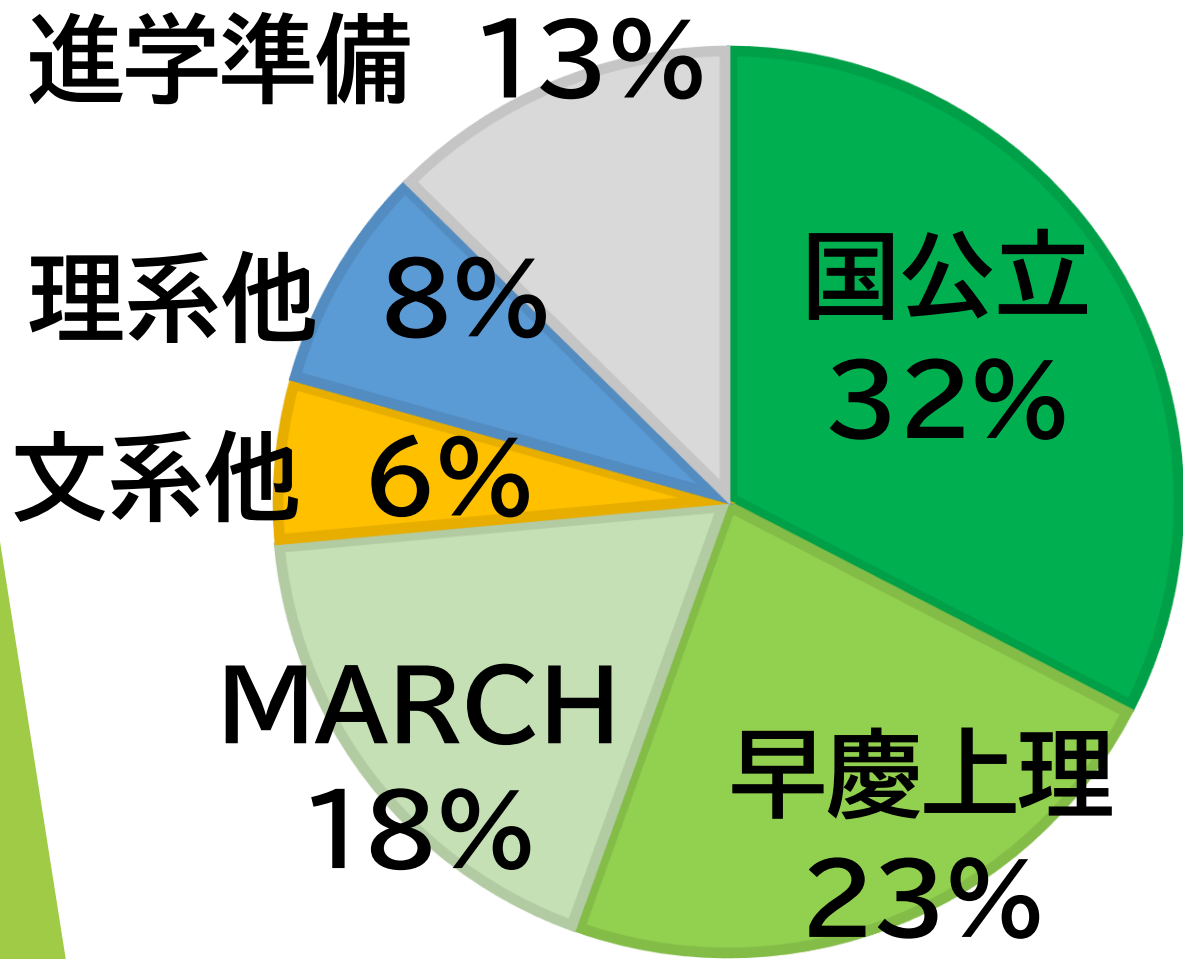
1-2

令和6年3月卒業生の進学先

59期	大 学			短大 専修学校	海外 進学	進学 準備	合計
	国立	公立	私立				
男子	45	3	62	0	0	23	133
女子	40	13	107	0	1	16	177
合計	85	16	169	0	1	39	310

1-3

令和6年3月卒業生の進学先



学年の半数以上が
国公立・早慶上理へ進学

国公立大学合格者数

令和6年入試	令和5年入試	令和4年入試
124人	100人	103人

おもな大学合格者数

		R6	R5	R4			R6	R5	R4
国	北海道	4	4	1	お茶の水女子	1	4		
	東北	1	1	1	電気通信	5		3	
	東京	1		1	東京医科歯科	1	1		
	名古屋	3	1	2	東京外国語	10	5	5	
	京都	1		2	東京学芸	2	2	6	
	大阪	3		3	東京芸術		1		

ポスターを
掲示してあります

1-5

過去に実績のある推薦等特別選抜別進学先

総合型選抜

北海道大学

横浜国立大学

慶應義塾大学

上智大学

学校推薦型選抜(公募)

東京農工大学

横浜国立大学

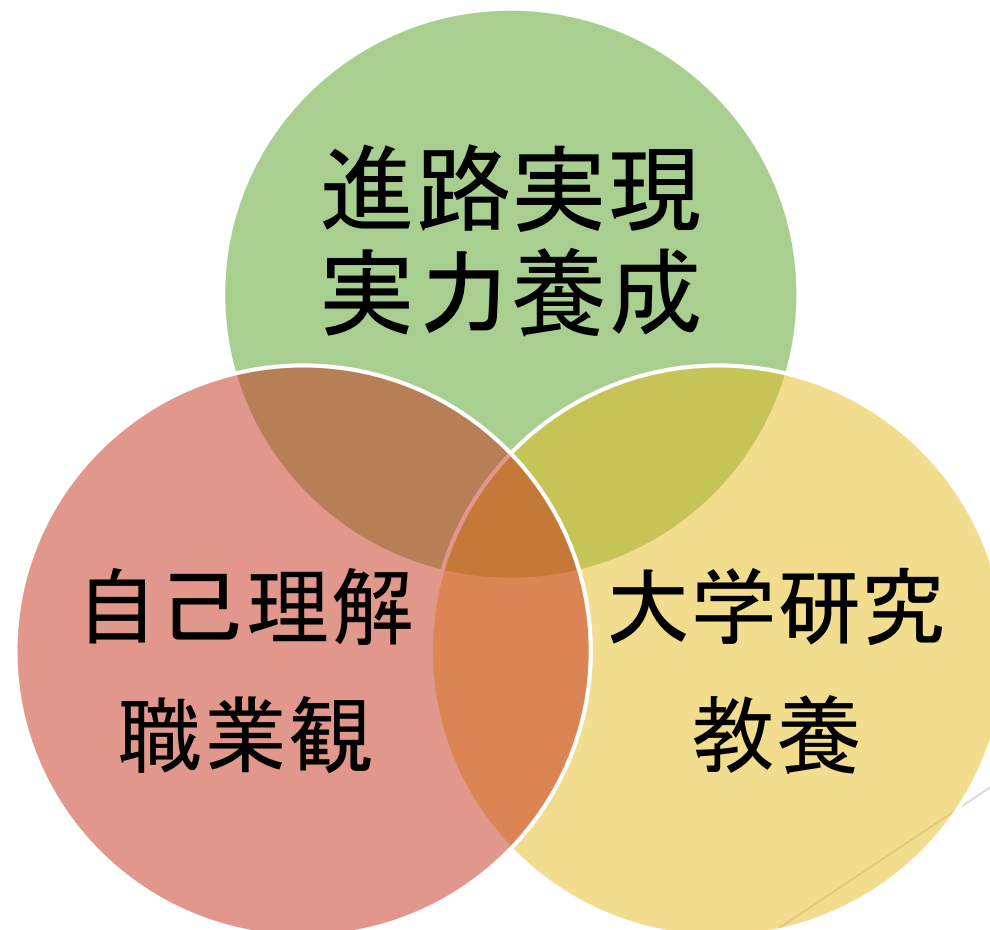
北里大学

星薬科大学

チャンスを
うまく活かす！

2-1 川和高校の進路指導

本当に行きたい大学に進学しよう！



- 校内模試 年4回 (他に1,2年生はGTEC)
- 夏期講習, 冬期講習
- キャリアガイダンス(1年生)
- 大学出張授業(2年生)
- 大学ガイダンス(3年生)
- 医学部・留学ガイダンス

2-3

年間試験計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年	スタディーサポート	前期中間試験		記述模試	前期期末試験		GTEC	記述模試	後期中間試験		全国記述模試	学年末試験
2年												
3年			記述模試	共通テスト 模試				共通テスト 模試		記述模試		

バランス良く実施・全国相手の位置確認

2-4

進路行事 (大学ガイダンス)

	6/10(月)	6/11(火)	6/17(月)	6/18(火)	6/24(月)	6/25(火)	7/1(月)	7/2(火)
6限	早稲田(文)	—	横浜国立(理)	—	上智	—	明治(文)	—
	北里 電気通信	—	—	—	星薬科	—	東京理科	—
7限	青山学院	立教	横浜国立(文)	東京外国語	—	一橋	中央	—
	早稲田(理)	東京農工	—	東京工業	横浜市立	法政	明治(理)	東京都立

3年生対象

入試情報の収集とモチベーションアップ

自分の考えをしつかりもっている友達と勉強し合える川和高校は非常に良い環境だった。

友達のおかげでモチベーションを保ちながら受験本番まで勉強を続けることができた。

川和高校で、志を同じくする仲間と一緒に学び合い、自分の可能性を大きく伸ばしていきましょう。

4 入学者選抜について

①選抜日程

募集期間 1月23日(木)～1月29日(水)

(志願情報申請期間)

志願変更期間 2月4日(火) ～ 2月6日(木)

(志願変更情報申請期間)

学力検査 2月14日(金)

特色検査 2月17日(月)

合格発表 2月28日(金)

②検査の内容

学力検査 英国数理社（各教科50分）

特色検査 自己表現検査（60分）

※面接検査は行いません。

②検査の内容

学力検査 英国数理社（各教科50分）

概要

学習指導要領が求める資質・能力の三つの柱のうち「知識及び技能」と「思考力、判断力、表現力等」を測る検査

形式

マークシート及び記述

②検査の内容

特色検査 自己表現検査（60分）

概要

提示された文章や資料を読み取り、中学校までに習得した知識・技能を教科横断的に活用して、問題を解決する思考力・判断力・表現力や創造力等を把握するための検査
共通問題及び共通選択問題

形式

マークシート及び記述

③選抜の方法

募集人員

319人

③選抜の方法

選考の資料

- A 学習の記録における評定
(2年合計 + 3年合計 × 2)
- B 学力検査の結果
(5教科合計)
- C 学習の記録における観点別学習状況の評価
(3年の「主体的に学習に取り組む態度」)
- D 特色検査の結果

③選抜の方法

第1次選考(募集人員の90%)

A 評定 : **B 学力検査** : **D 特色検査**

S1 = 4 : 6 : 1

第2次選考(募集人員まで)

B 学力検査 : **C 観点** : **D 特色検査**

S2 = 7 : 3 : 1

※それぞれの値を100点満点に換算してから計算します。

※資料が整わない場合、参考にできる資料を活用して選考します。